

統 - 1

造船造機統計調査結果（平成17年10月分）の概要

1. 造船調査

(1) 集計工場数

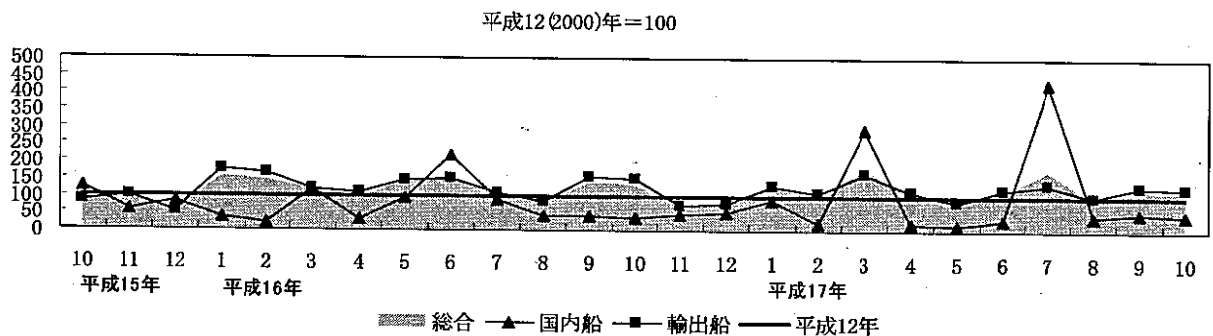
平成17年10月分の集計工場数は、鋼船については、565工場であった。
強化プラスチック（木）船については、6.6工場であった。

(2) 鋼船建造実績

平成17年10月分の鋼船建造実績は、起工46隻、115万9千G/T、進水57隻、120万9千G/T、しゅん工61隻、142万3千G/T、しゅん工船価1,072億円、生産指数※111.0であり、生産指数の前年同月比は、18.1%減であった。

このうち国内船は、しゅん工27隻、5千G/T、しゅん工船価58億円、生産指数44.0であり、生産指数の前年同月比は、16.2%増であった。また、輸出船は、しゅん工34隻、141万7千G/T、しゅん工船価1,014億円、生産指数121.6であり、生産指数の前年同月比は、19.5%減であった。

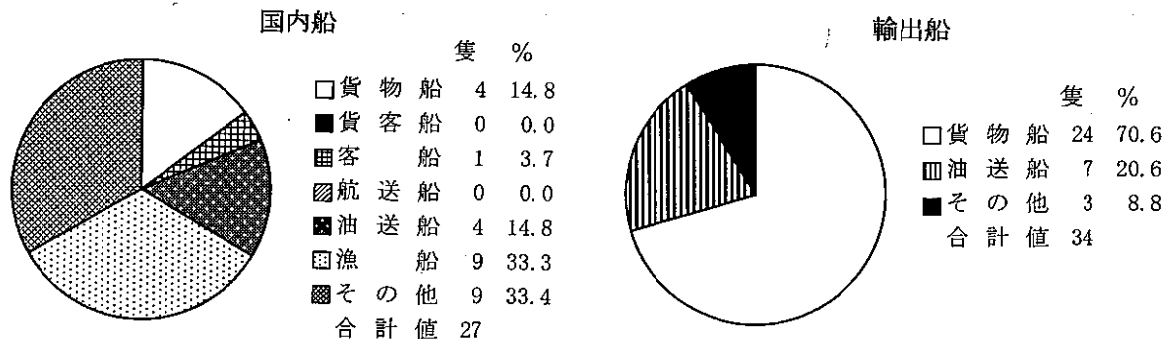
①生産指数の推移



※生産指数（月次）は、当該月のしゅん工船価（合計）を、基準時（平成12年）のしゅん工船価（合計）の月平均値で除して求めた指数である。

②しゅん工船の用途別隻数（鋼船）

しゅん工船のうち国内船は27隻、輸出船は34隻で、用途別（船種）では、次のとおりであった。



2. 造機調査

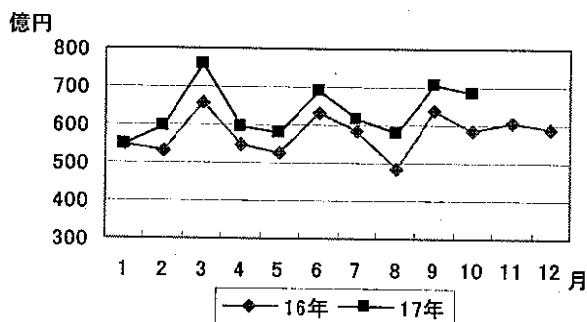
(1) 集計工場数

平成17年10月分の集計工場数は、473工場であった。

(2) 船用機関等の製造高及び月末在庫高・修繕高

船用機関等の製造高は、683億円であり、月末在庫高は、151億円であった。また、修繕高は32億円であった。

①造機製造高の推移



②造機月末在庫高の推移

